

2011年度

科目名	ゼミナールⅡ				
担当教員	石川 慶和				
配当	教福4			コード	80184
開期	集中通年	講時	集中0限	単位数	4
授業テーマ	障害科学の研究実践と論文作成				
目的と概要	ゼミナールⅠで得た自身の興味・関心や課題意識に基づき、自ら研究計画を立案し、研究論文を作成・発表することにより、「障害」に対する科学的な態度を培い、課題を探究する姿勢と自らの知見を伝える技術を身につけることを目的とする。 自らの設定したテーマに関する文献検索や資料収集を行い、問題意識をさらに深めた上で調査や実践を行い、データを収集する。その結果を整理・分析し、自らの観点から考察して研究論文を作成する。作成の過程で随時、発表・討議を行い、研究内容を深めると共に、自分の考えを他者へ伝え、他者の意見を聞く姿勢を身につける。				
成績評価法	授業参加態度(40%)、ゼミナール内での課題達成状況(30%)、研究への取組み(30%)を基に総合的に評価する。				
テキスト	随時資料を配付する。				
参考書	必要に応じて適宜紹介する。				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	・自分の興味・関心に従い、主体性を持って活動に取り組むこと ・自分の意見・考えを表し、他者の意見・考えに耳を傾けること				
講義計画					
1. オリエンテーション 2. 研究テーマ発表（1） 3. 研究テーマ発表（2） 4. 研究計画の作成（1） 5. 研究計画の作成（2） 6. 文献検索・資料収集 7. 文献購読・発表・討議（1） 8. 文献購読・発表・討議（2） 9. 文献購読・発表・討議（3） 10. 文献購読・発表・討議（4） 11. 研究デザイン発表（1） 12. 研究デザイン発表（2） 13. 研究論文の構成と書き方（1） 14. 研究論文の構成と書き方（2） 15. 前期総括 16. 研究データの収集と整理（1） 17. 研究データの収集と整理（2） 18. 研究データの収集と整理（3） 19. 研究データの収集と整理（4） 20. 研究中間発表（1） 21. 研究中間発表（2） 22. 研究データの分析と考察（1） 23. 研究データの分析と考察（2） 24. 研究データの分析と考察（3） 25. 研究データの分析と考察（4） 26. 研究の意義とプレゼンテーション（1） 27. 研究の意義とプレゼンテーション（2） 28. 研究最終発表（1） 29. 研究最終発表（2） 30. 後期総括					